

国土数值情報（重要物流道路）

製品仕様書

第 1.1 版

令和 4 年 3 月

国土交通省不動産・建設経済局

版	更新日	改定内容
第 1.0 版	2021 年 3 月	新規作成
第 1.1 版	2022 年 3 月	一部改定 (応用スキーマクラス図のパッケージを現行に合わせて更新、道路種別コードの定義を更新、路線名称入力規則に補足追加、国土交通省道路局 GIS データを原典資料へ変更、応用スキーマに供用・非供用の区別はしていない旨を追記、共通パッケージ更新、品質要求及び評価手順更新)

目次

1.	概覧	1
1.1	空間データ製品仕様書の作成情報	1
1.2	目的	1
1.3	適用範囲	1
1.4	引用規格	1
1.5	用語と定義	2
1.6	略語	2
1.7	参考資料	2
2.	概覧	2
2.1	適用範囲識別	2
2.2	階層レベル	2
3.	データ製品識別	3
4.	データ内容および構造	3
4.1	応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書	3
4.1.1	国土数値情報応用スキーマパッケージ	3
4.1.2	交通-交通パッケージ	4
4.1.3	重要物流道路パッケージ	5
4.1.4	共通パッケージ	9
4.2	空間スキーマプロファイル	9
4.3	時間スキーマプロファイル	9
5.	参照系	9
5.1	座標参照系	9
5.2	時間参照系	9
6.	データの品質	10
6.1	品質要求及び評価手順	10
7.	データ製品配布	13
7.1	配布書式情報	13
7.2	配布媒体情報	13
8.	メタデータ	13

1. 概覧

1.1 空間データ製品仕様書の作成情報

本製品仕様書の作成に関する情報は以下のとおりとする。

- 空間データ製品仕様書の題名：国土数値情報（重要物流道路）製品仕様書 第 1.1 版
- 日付：2022 年 3 月 25 日
- 作成者：国土交通省 不動産・建設経済局 情報活用推進課
- 言語：日本語
- 分野：交通
- 文書書式：PDF

1.2 目的

本製品仕様書に基づく国土数値情報データは、国土形成計画の策定を支援することを目的とする。また、各分野で広く利用されることも想定している。

1.3 適用範囲

本製品仕様書が適用されるデータの適用範囲は以下のとおりである。

- 空間範囲：日本全国
- 時間範囲：本製品仕様書に基づき作成されるデータの作成年度まで

1.4 引用規格

本製品仕様書は以下の規格から引用する。

- 地理情報標準プロファイル(JPGIS) 2014 令和元年 7 月

1.5 用語と定義

本製品仕様書で使用される専門用語とその定義は、以下の資料に従う。

- 地理情報標準プロファイル(JPGIS) 2014 「附属書 5 (規定) 定義」
- 国土交通省国土政策局国土情報課 GIS ホームページ ガイダンス
- URL: <https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/gis/guidance/index.html>

1.6 略語

本製品仕様書で使用される略語は、以下のとおりとする。

- JPGIS Japan Profile for Geographic Information Standards
- JMP Japan Metadata Profile
- UML Unified Modeling Language

1.7 参考資料

国土数値情報で使用されるコードリスト等については、以下のサイトを参照。

国土数値情報ダウンロードサービス

URL: <https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

2. 概覧

本製品仕様書の適用範囲は次のとおりとする。

2.1 適用範囲識別

国土数値情報（重要物流道路）製品仕様書 第 1.1 版 適用範囲

2.2 階層レベル

データ集合

3. データ製品識別

本製品仕様書に基づくデータ製品の識別は、次のとおりとする。

- 空間データ製品の名称：国土数値情報（重要物流道路）データ
- 日付：2022年3月25日
- 問い合わせ先：国土情報提供サイト運営事務局
<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/inquiry.html>
- 地理記述：全国

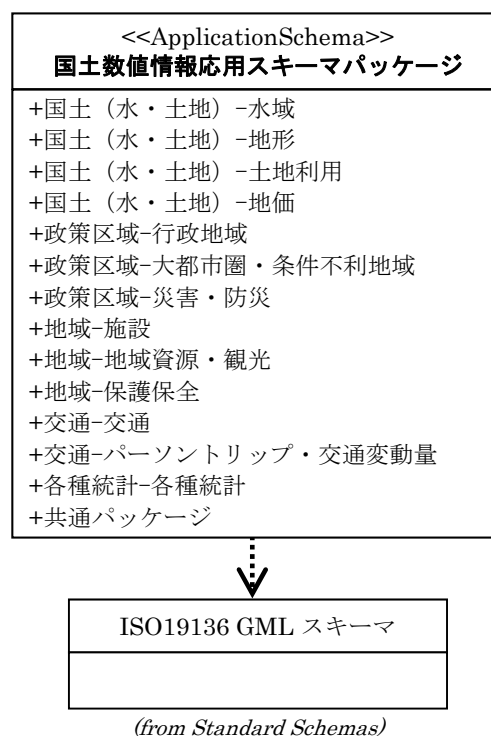
4. データ内容および構造

本章では、本製品仕様書が扱う国土数値情報に関する UML クラス図および定義文書を記す。

4.1 応用スキーマクラス図および応用スキーマ文書

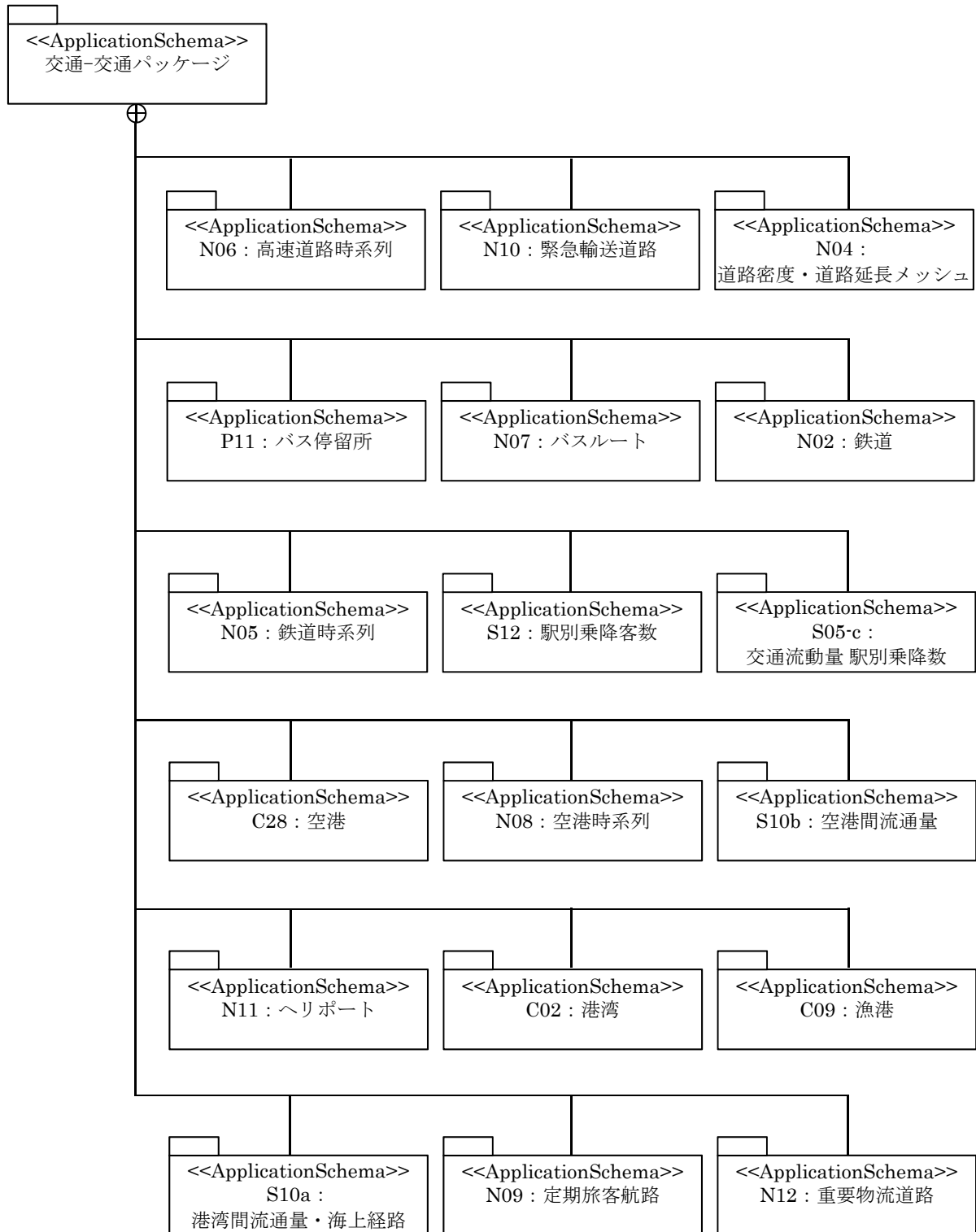
4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ

このパッケージは、国土数値情報応用スキーマを構成する各パッケージの依存関係を示したものである。国土数値情報応用スキーマは、国土数値情報データ集合パッケージおよび国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリスト等をまとめた共通パッケージより構成される。国土数値情報応用スキーマに含まれる地物およびメッシュは、産業統計や沿岸域等のカテゴリにおいて定義される。



4.1.2 交通-交通パッケージ

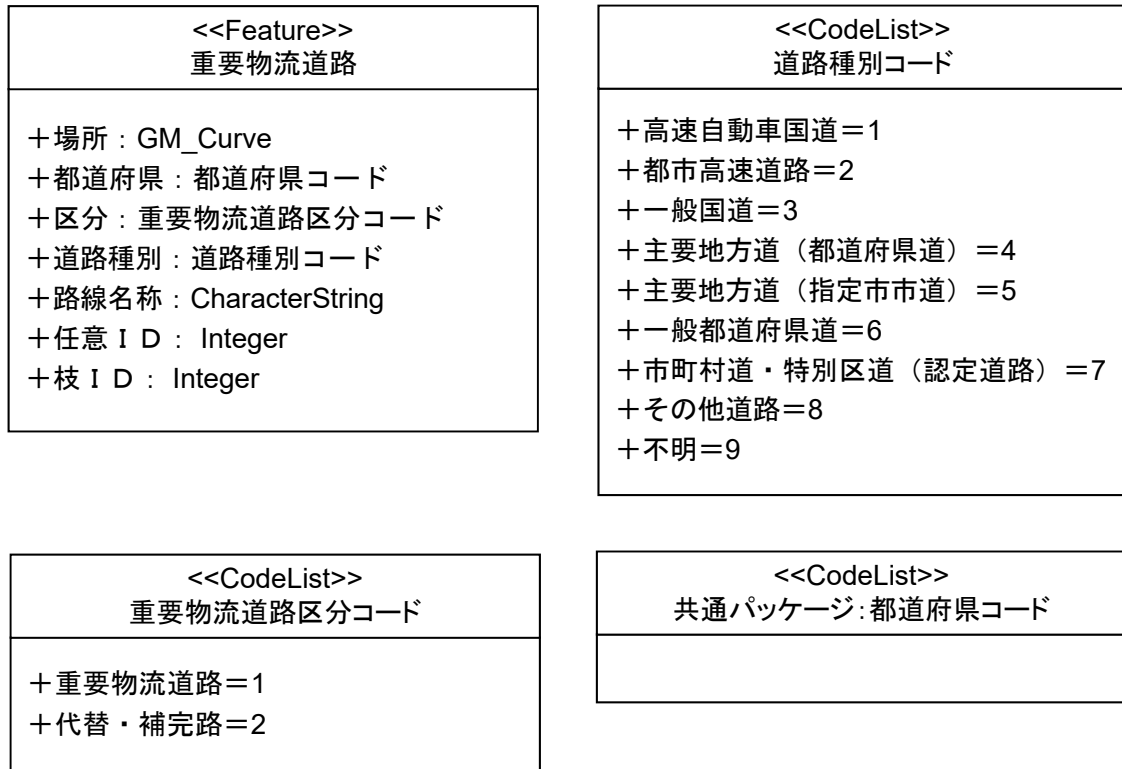
このパッケージは、交通-交通パッケージをまとめたものである。



4.1.3 重要物流道路パッケージ

このパッケージは、重要物流道路に関する内容をまとめたものである。

4.1.3.1. 応用スキーマクラス図



4.1.3.2. 応用スキーマ文書

重要物流道路

本データは、平常時・災害時を問わない安定的な輸送を確保するため、物流上重要な道路輸送網である、全国の「重要物流道路」及び「代替・補完路」の空間範囲について、原則として令和3年4月1日時点の指定状況を GIS データとして表したものである。なお、原典資料に基づき作成しているため、指定区間の供用・非供用は区別していない。

「重要物流道路」及び「代替・補完路」は以下の路線から構成されている。

- 高速自動車国道、一般国道のうち国土交通大臣が指定した道路
- 高速自動車国道、一般国道と主要拠点、災害時拠点を結ぶ幹線的な道路
- 高速自動車国道、一般国道の脆弱区間を迂回する幹線的な道路

本データ作成における原典資料・参考資料を以下に示す。

- 国土交通省「重要物流道路及び代替・補完路」

国土交通大臣が指定する重要物流道路及び代替・補完路の資料を(1)～(3)に示す。(1)(2)はホームページ (<https://www.mlit.go.jp/road/sisaku/butsuryu/Top03-02-03.htm>、令和3年3月時点) から取得する。

(1) 別表 1、別表 2 [原典資料]

重要物流道路及び代替・補完路の路線および区間を記した一覧表。原典資料として使用する。

(2) 位置図 [原典資料]

重要物流道路及び代替・補完路の路線および区間を地図上に記載した図面。各都道府県全体図及び港湾等を拡大した詳細図がある。原典資料として使用する。

(3) GIS データ [原典資料]

国土交通省道路局が所有する、重要物流道路及び代替・補完路の区間をシェープファイル形式で格納したもの。国土交通省道路局から提供された場合、原典資料として使用する。

- 各市町村「認定路線網図」 [参考資料]

各地方自治体が道路法に基づき認定された道路を地図上に記載した図面等。位置を参照する資料として使用する。

- 国土地理院「地理院タイル（標準地図）」 [参考資料]

重要物流道路及び代替・補完路の位置図の幾何補正を行うための位置参照、及び重要物流道路に指定された路線の形状、空間範囲を取得する資料として使用する。

抽象／具象区分：具象

属性

場所：GM_Curve

重要物流道路の空間範囲。

都道府県：都道府県コード

都道府県を一意に識別するためのコード。

JIS規格(JIS X 0401)に準拠する。

■ 定義域

01～47

区分：重要物流道路区分コード

重要物流道路の指定区分。

■ 定義域

「重要物流道路区分コード」が取りうる値。

「重要物流道路区分コード」の内容

コード	定義	説明
1	重要物流道路	物流上重要として国土交通大臣が指定する道路輸送網
2	代替・補完路	重要物流道路の代替・補完路

道路種別：道路種別コード

「重要物流道路」として指定された道路の種別。

■ 定義域

「道路種別コード」が取りうる値。路線名称が不明な場合は「9」とする。

「道路種別コード」の内容

コード	定義
1	高速自動車国道
2	都市高速道路
3	一般国道
4	主要地方道（都道府県道）
5	主要地方道（指定市市道）
6	一般都道府県道
7	市町村道・特別区*道（認定道路）
8	その他道路
9	不明

※東京都特別区を示す。

路線名称：CharacterString

重要物流道路として指定された道路の政令、告示等による正式な路線名。平仮名、片仮名、漢字等は全角、英数字等は半角。特殊な文字は使用しない。ただし、ナンバリングを意味する漢数字については、アラビア数字に変換する（例：「一般国道一号」は「一般国道1号」と入力する）が、判断が難しい場合は漢数字のまま入力する。路線名称が不明な場合は、半角ハイフン「-」を入力する。

■ 定義域

原点資料に示される路線名。

任意ID：Integer

重要物流道路に指定された路線毎に付番する管理用の番号。同一の路線（名称が同一）では同一の番号が付番され、データの格納順に「1」からの連番とする。データ更新時は新たに1から付番し直さず、既存の末尾の番号の続きから連番とする。また、路線が削除された場合は欠番とし、間を詰めず、欠番の再割り当ては行わない。

■ 定義域

1以上の整数。

枝ID：Integer

同一の路線（任意IDが同一）において、バイパスや分岐、飛地等、図形が複数存在する場合に、それらを識別するために付番する管理用の番号。1路線1図形の場合は常に「1」を付番し、複数の図形が存在する場合は、2つめの図形から「2」からの連番で付番する。データ更新時は新たに1から付番し直さず、既存の末尾の番号の続きから連番とする。また、路線が削除された場合は欠番とし、間を詰めず、欠番の再割り当ては行わない。

■ 定義域

1以上の整数。

4.1.4 共通パッケージ

このパッケージは、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリストをまとめたものである。

都道府県コード

都道府県を一意に識別するためのコード。JIS規格（JIS X 0401）に準拠する。

コード

コード	定義
01	北海道
:	(略)
47	沖縄県

4.2 空間スキーマプロファイル

国土数値情報の空間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル(JPGIS) 2014 空間スキーマ」を採用する。

4.3 時間スキーマプロファイル

国土数値情報の時間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル(JPGIS) 2014 時間スキーマ」を採用する。

5. 参照系

5.1 座標参照系

参照系識別子：JGD2011/(B,L)

5.2 時間参照系

参照系識別子：GC/JST

6. データの品質

6.1 品質要求及び評価手順

データ品質要素	完全性・過剰
データ品質適用範囲	パッケージごと
データ品質評価尺度	データ集合内に、原典資料が示す地物と対応関係がとれない地物が存在すれば、それを過剰なデータとして数える。また、データ集合内に同一の地物インスタンスが重複して存在する場合、本体を除き、重複している余分なデータの個数をエラーとして数える。
データ品質評価手法	原典資料との比較による全数検査を実施する。
適合品質水準	過剰データの個数：0 個

データ品質要素	完全性・漏れ
データ品質適用範囲	パッケージごと
データ品質評価尺度	データ集合内に、原典資料と対応する地物データが存在しない場合、それをデータの漏れデータとして数える。 また、データ集合内に同一の地物インスタンスが重複して存在する場合、本体を除き、重複している余分なデータの個数をエラーとして数える。
データ品質評価手法	原典資料との比較による全数検査を実施する。
適合品質水準	データの漏れの個数：0 個

データ品質要素	論理一貫性・書式一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	データ集合の書式が、整形式となっていない箇所（XML 文書の構文として正しくない箇所）を数える。
データ品質評価手法	検査プログラム（XML パーサなど）による全数検査を実施する。
適合品質水準	XML 文書の構文エラーの個数：0 個

データ品質要素	論理一貫性・概念一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	符号化仕様に定義された概念を逸脱する地物及び地物同士の関係が応用スキーマの定義と矛盾する場合、その個数をエラーとして数える。
データ品質評価手法	検査プログラム（XML バリデータなど）による全数検査を実施する。
適合品質水準	符号化仕様の XML スキーマに対する矛盾の個数：0 個

データ品質要素	論理一貫性・定義域一貫性
データ品質適用範囲	データ集合全体
データ品質評価尺度	地物属性の値が、それぞれ規定された定義域に含まれていない場合、その個数をエラーとして数える。
データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査を実施する。
適合品質水準	地物属性の定義域一貫性のエラーの個数：0 個

データ品質要素	位置正確度・位相一貫性
データ品質適用範囲	パッケージごと
データ品質評価尺度	重要物流道路同士が交差し互いに通行できる地点は、地物同士の構成点が同一座標で重なっていること。互いに通行できない地点は、構成点が同一座標で重なっていないこと。丁字路等片方の路線が交差した先に存在しない場合は、はみ出していないこと。隣接する地物の端点が一致していない場合、その個数をエラーとして数える。
データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査で地物同士の交差箇所と同一座標を抽出した後、背景地図と重ねて確認する。
適合品質水準	地物属性の位相一貫性のエラーの個数：0 個

データ品質要素	位置正確度・絶対正確度
データ品質適用範囲	パッケージごと
データ品質評価尺度	地物と「地理院タイル（標準地図）」を GIS の画面上で 1 万分 1 以上かつ「地理院タイル（標準地図）」ズームレベル 15～17 が表示される縮尺で重ね合わせて表示し、重要物流道路の中心線が道路縁の内部に存在しているかを確認する。「地理院タイル（標準地図）」の道路縁内に存在することで許容誤差内であるため、合格とする。
データ品質評価手法	全数検査を実施する。
適合品質水準	「地理院タイル（標準地図）」の道路縁内に存在する。

データ品質要素	主題正確度・分類の正しさ
データ品質適用範囲	パッケージごと
データ品質評価尺度	地物属性のうち、「重要物流道路区分コード」「道路種別コード」の値が原典資料と合致していること。
データ品質評価手法	全数検査を実施する。
適合品質水準	地物型が正しく特定されていないエラーの個数：0 個

データ品質要素	主題正確度・非定量的主題属性の正しさ
データ品質適用範囲	パッケージごと
データ品質評価尺度	地物属性のうち「路線名称」について、原典資料と比較し、値が誤りである場合、その個数をエラーとして数える。
データ品質評価手法	全数検査を実施する。
適合品質水準	非定量的な主題属性のエラーの個数：0個

7. データ製品配布

7.1 配布書式情報

■ 書式名称

JPGIS 2014 附属書 12（規定）地理マーク付け言語(GML)

■ 符号化仕様

国土数値情報応用スキーマの XML Schema は、JPGIS 2014 (GML) 附属書 12 の符号化規則に従う。また、国土数値情報応用スキーマが参照する基本データ型スキーマ、空間スキーマ、時間スキーマ等の標準スキーマの XML Schema は、次の URL に掲載されている XML Schema を使用する。

<http://schemas.opengis.net/gml/3.2.1/>

国土数値情報（重要物流道路）応用スキーマの XML Schema で使用する名前空間および名前空間接頭辞は次のとおりとし、XML Schema については付属資料参照のこと。

名前空間：<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/jpgis/xsd/KsjAppSchema.xsd>

名前空間接頭辞：ksj

■ 文字集合

UTF-8

■ 言語

日本語

7.2 配布媒体情報

■ 単位

全国

■ 媒体名

下記サイトよりダウンロード。下記サイトでは、国土数値情報を無償で一般公開している。

国土数値情報ダウンロードサービス

URL: <https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

8. メタデータ

本製品仕様書のメタデータは、JMP2.0 を採用する。

国土数值情報（重要物流道路）製品仕様書 第 1.1 版

付属資料

付属資料－1 符号化仕様作成のためのタグ一覧

カテゴリ	パッケージ	クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名 (属性・関連役割のみ)
交通-交通パッケージ						
N12: 重要物流道路パッケージ						
		重要物流道路				Primary Highway Freight Network
		場所	GM_Curve		loc	Primary Highway Freight Network Road
		都道府県	都道府県コード		prc	Prefecture Code
		区分	重要物流道路 区分コード		fnc	Code of Primary Highway Freight Network Class
		道路種別	道路種別コード		crc	Code of Road Class
		路線名称	CharacterString		rdn	Road Name
		任意 I D	Integer		rid	Route ID
		枝 I D	Integer		sid	Route Secondary ID

付属资料-2 符号化仕様

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<xsd:schema
  xmlns:ksj="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
  xmlns:gml="http://www.opengis.net/gml/3.2.1"
  xmlns:xsd="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
  targetNamespace="https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/jpgis/xsd/KsjAppSchema.xsd"
  elementFormDefault="qualified">
<!-- 外部参照 -->
<xsd:import
  namespace="http://www.opengis.net/gml/3.2.1"
  schemaLocation="http://standards.iso.org/ittf/PubliclyAvailableStandards/ISO_19136_Schemas/gml.xsd"/>
<!-- 基底要素 -->
<xsd:element name="Dataset">
  <xsd:complexType>
    <xsd:complexContent>
      <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
        <xsd:choice minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
          <xsd:element ref="gml:AbstractGML"/>
          <xsd:element ref="gml:CompositeValue"/>
        </xsd:choice>
      </xsd:extension>
    </xsd:complexContent>
  </xsd:complexType>
</xsd:element>
<!-- 要素定義 -->
<xsd:element
  name="PrimaryHighwayFreightNetworkRoad"
  type="ksj:PrimaryHighwayFreightNetworkRoadType"
  substitutionGroup="gml:AbstractFeature"/>
<xsd:complexType name="PrimaryHighwayFreightNetworkRoadType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>重要物流道路</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
      <xsd:sequence minOccurs="1" maxOccurs="1">
        <xsd:element name="loc" type="gml:CurvePropertyType">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>場所</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name="prc" type="xsd:PrefectureCode">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>都道府県</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name="fnc" type="ksj:CodeOfPrimaryHighwayFreightNetworkRoadClass">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>区分</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
      </xsd:sequence>
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>

```

```

    </xsd:annotation>
  </xsd:element>
  <xsd:element name="crc" type="ksj:CodeOfRoadClass">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>道路種別</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
  </xsd:element>
  <xsd:element name="rdn" type="xsd:string">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>路線名称</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
  </xsd:element>
  <xsd:element name="rid" type="xsd:integer">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>任意 I D</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
  </xsd:element>
  <xsd:element name="sid" type="xsd:integer">
    <xsd:annotation>
      <xsd:documentation>枝 I D</xsd:documentation>
    </xsd:annotation>
  </xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="PrimaryHighwayFreightNewtworkRoadType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:PrimaryHighwayFreightNewtworkRoad"/>
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="PrimaryHighwayFreightNewtworkRoadMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:PrimaryHighwayFreightNewtworkRoad"/>
      </xsd:sequence>
      <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:simpleType name="CodeOfPrimaryHighwayFreightNewtworkRoadClass">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>重要物流道路区分コード</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:union memberTypes="ksj:CodeOfPrimaryHighwayFreightNewtworkRoadClassEnumType
ksj:CodeOfPrimaryHighwayFreightNewtworkRoadClassOtherType"/>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="CodeOfPrimaryHighwayFreightNewtworkRoadClassEnumType">

```

```

<xsd:restriction base="xsd:string">
  <xsd:enumeration value="1">
    <xsd:annotation>
      <xsd:appinfo>
        <gml:description>重要物流道路</gml:description>
      </xsd:appinfo>
    </xsd:annotation>
  </xsd:enumeration>
  <xsd:enumeration value="2">
    <xsd:annotation>
      <xsd:appinfo>
        <gml:description>代替・補完路</gml:description>
      </xsd:appinfo>
    </xsd:annotation>
  </xsd:enumeration>
</xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="CodeOfPrimaryHighwayFreightNewtworkRoadClassOtherType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:pattern value="other: ¥w{2,}" />
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="CodeOfRoadClass">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>道路種別コード</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:union memberTypes="ksj:CodeOfRoadClassEnumType ksj:CodeOfRoadClassOtherType" />
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="CodeOfRoadClassEnumType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:enumeration value="1">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>高速自動車国道</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="2">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>都市高速道路</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="3">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>一般国道</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>

```

```

<xsd:enumeration value="4">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>主要地方道（都道府県道）</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="5">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>主要地方道（指定市市道）</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="6">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>一般都道府県道</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="7">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>市町村道・特別区道（認定道路）</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="8">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>その他道路</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="9">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>不明</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
</xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name=" CodeOfRoadClassOtherType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:pattern value="other: ¥w{2,}" />
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
</xsd:schema>

```